

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590101836		
法人名	社会福祉法人苗場福祉会		
事業所名	グループホーム夕凧		
所在地	新潟県新潟市中央区古町通13番町2900番5		
自己評価作成日	令和2年3月10日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=1590101836-00&ServiceCd=320
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和2年4月24日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホーム夕凧は、H31年3月1日に新規開設しました。地域密着型特養とショートステイ(10床)が併設された「アルシェふるまち」の1Fグループホームはあり、日和山ユニット・汐見台ユニットの2ユニットで構成されています。施設は旧湊小学校の跡地に立地しており、地域からの認知度は高く、周辺は海や公園、寺等に囲まれた、閑静な住宅街の中にあります。小学校の跡地という土地柄、施設の周囲は歩道になっており、春には満開の桜が咲き、季節を感じていただきながら散歩ができます。運営母体は社会福祉法人苗場福祉会で、アルシェふるまちは、新潟市で3ヶ所目の事業所になります。法人では、人材育成に力を入れており、マネジメント研修や職能別研修等の階層に合った研修会を企画し、知識や技術の向上を目指しています。千葉県や埼玉県でも施設を運営しており、各部門の管理者等が定期的に会する会議体や研修会も連携しているため、制度改正時等は情報共有を密にすることが出来ます。職員は、介護経験豊富な介護福祉士、介護職が初めてという職員、新卒の職員と様々ありますが、法人の理念である『自らが受けたいと思う医療と福祉の創造』を基本にチームケアの構築に取り組んできました。また、開設半年が経過した頃より、お客様担当を中心に、個別支援(誕生会やおやつ作り等)に力を入れ、お客様の安心できる居場所作りを丁寧に行ってきました。両ユニットのお客様同士が交流できるよう行き来もしやすく、行事の際は皆で集まり交流を深めています。地域交流では、地域密着型特養アルシェふるまちと連携を図り、運営推進会議の開催で地域の情報収集と意見交換を実施しています。次年度は地域の方々に向けた「認知症サポーター養成講座」の開催や地域の方々と共に防犯訓練も計画しています。

○落ち着いた雰囲気心地良い環境

事業所は閑静な住宅密集地を前に小学校跡地の広々とした一角に、地域密着型事業所として特養やショートステイと共に建立され開所2年目を迎えた。古町中心部へも近く生活の利便性の高い位置にあり、春には咲き誇る桜の花の美しさを楽しみながら職員に見守られ、散歩する利用者の姿も目に浮かぶ生活環境となっている。事業所内は2ユニットの構成となっており、利用者は職員と共に語り合いながらゆったりと大らかに過ごすことが出来ている。

○家族との協力体制と地域との関係

利用者が地域の中で安心して自分らしく暮らしていけることを目指しており、開設2年目を迎えた今、地域との交流を進めていくことを課題として早急に町内自治会へ加入し、地域住民との交流の輪を広げて行こうとの意気込みがある。利用者との関わりについても、一人ひとりの力の発揮を見守り支援に努め、外出、外泊、通院時の家族の協力も得られている。また、管理者は人材育成にも理解を示しており、各種研修会を企画し、知識や技術の習得研修を設けるなど、質の確保に向けて職員と共に意欲的に取り組んでいる。職員間との関係性も良く風通しの良い雰囲気が感じられた。職員は年間目標に向かいながら、利用者と共に生活出来ている様子も見え、職員間のチームワークの良さも感じ取れた。

○関係機関との共同姿勢

関係機関との連携については運営推進会議も定着してきており、メンバーに地域包括支援センター職員の参加があり、市とのパイプ役となった協力体制が築かれている。気軽に日々の相談事も行っているなど協働の姿勢を高めている。